

トラック中距離育成コーチ

整理番号	JOB019
雇用者	日本自転車競技連盟
雇用形態	契約 / フルタイム
契約期間	2019年4月～2021年3月。業務成果により2021年以降も契約継続の可能性有り。
給与	経験に応じて要相談
勤務地	日本・静岡県
掲載日	2019年1月21日
募集期限	本募集は、募集終了（採用者決定）もしくは募集中止（採用なしに募集終了）となるまで継続いたします。

職務内容

日本自転車競技連盟（JCF）は、UCI（国際自転車競技連合）、JSC（日本スポーツ振興センター）、JOC（日本オリンピック委員会）公認の、日本における自転車競技全般の監督機関です。JCFでは、自転車競技の振興と、オリンピック、パラリンピック、アジア大会を含むエリートレベルのナショナルチームの育成と運営を行っています。

また、JCFは、ハイパフォーマンスセンター（HPC）を通じて、オリンピック・パラリンピック、世界選手権でメダルを獲得できる才能ある日本人トラック自転車選手を育成する効果的なシステムを構築し、またそれを維持していくことを目標としています。

概要

トラック中距離育成コーチの職は、東京2020オリンピックに向けてトップレベルのエキスパート達がサポートするハイパフォーマンスを提供する環境で、才能のあるアスリートの育成に携わる唯一の機会を提供します。

トラック中距離育成コーチは、トラック中距離選手のための世界レベルのトレーニングプログラムの作成と実施を通して、最適な日々のトレーニング環境を確立します。

報告先

- トラック中距離ヘッドコーチ

主な職務内容（但しこの限りでは無い）

- タレント発掘活動で認められた中距離選手に対して最適な日々のトレーニング環境を確実に提供する
- 中距離ヘッドコーチや科学チームと協働して、育成アスリートの集団に関するプランニング、計画の実施、モニタリング、評価活動を行う

- 幅広い活動（データ収集、データベースのメンテナンス、トレーニングのサポート、活動に伴う移動宿泊の手配 etc.）を通じてコーチや他のチームメンバーをサポートする
- 年次トラック育成プログラムの選定方針の策定を支援し、方針の継続的な実施を確実にする
- タレント発掘活動を主導し、その後の選手評価のための合宿を実施する
- ステークホルダーとのコミュニケーションやタレント発掘活動を通じて、タレント選手を探索する
- チームの国内外でのトレーニングやレースに関する移動や宿泊、会計、コーチング、チームの資源を運営・コーディネートの観点からアシストする
- 安全かつ効果的なケアの提供
- 友好的かつ有益なチームワーク環境の構築

必要条件（但しこの限りでは無い）

- コンピューター、オフィスソフトの使用経験（MS Word, Excel 等）
- ウェブベースのマネジメントシステムの利用経験
- 日本語を母国語とする、もしくは日英のバイリンガル
- 熟練した英語による業務遂行力

主要なコンピテンシー（但しこの限りでは無い）

- プレッシャーの下で柔軟かつ有能な働きができる
- 複数のタスクを同時に取り組める
- チームの一員として仕事をする能力
- 強力な組織性かつコミュニケーションスキル

全般

- この職務に就くものは、ヘッドコーチもしくはその他上司の同意の下、合宿や大会等に同行することが求められます
- JCF が定めたポリシーに遵守し、適切に実施されていることを確認します

応募方法

以下の内容を含め、応募書類を hr@japanhpc.com までメールでご送信下さい。

- スポーツの経歴
- 学歴とその分野（特にスポーツ科学の分野について）
- 職歴
- スポーツの指導歴
- 現在の年収と希望年収
- 連絡の取れる電話番号、メールアドレス、住所
- 現在の就業状況と業務開始可能日

応募内容送信の際は、“JOB019” を件名もしくは内容に含めてお送りください。

6ヶ月以内に面接への案内が届かなかった場合は恐れ入りますが不採用となります。

すべての応募内容は機密情報として扱われます。集められたデータは、採用関連の目的にのみ使用されます。